

節分祭御年役(年男)のご案内

新しい年を迎え愈々ご清祥の御事とお慶び申し上げます

さて来る二月三日(日)には節分祭追儺式が斎行されます 崇敬の念篤き貴台には ぜひ御年役(年男年女)としてご参加いただき打豆の儀により厄災を祓い福を招き箱根大神様の大きな御加護のもと本年も健康で明るい平和な年をお過ごし下さいますようご案内申し上げます

ご都合により 当日参加できない場合でも 節分当日に間に合うように福柵福豆等をお送り致しますので 各ご家庭・職場で打豆の儀を執り行つて

一陽来復の素晴らしい春をお迎え下さい 祈願奉修の

御神札は当日の祭典修了後に発送致します

尚 御年役は厄年の男女にかかわらず受付ております

ので 申込書にご記入のうえ 初穂料(金壹万円也)を

添えて一月二十日までにお申し込み下さい

平成三十一年一月吉日

箱根神社宮司 小澤修二

各位

厄年について

厄年の祓は古くより人生経験の発展段階に応じて転機をつかむよう行われてきました 男子の二十五歳・四十二歳・六十一歳 女子の十九歳・三十三歳 三十七歳は大厄といわれ特に注意が必要な年です このことは医学的に見ても同様で肉体面・精神面において大きな変革がある頃と言われています 厄年の災いを転じて開運招福の輝かしい年にするため 古来開運厄除の神様として靈験あらたかな箱根大神様の御神徳によって厄を祓い福を招いて無病息災にお過ごし下さい

また六十一歳還暦・七十歳古稀の方のご参加も特におすすめ致します

一、お申込み 左の申込書にご記入のうえ初穂料を添えて 同封の現金封筒

にて箱根神社社務所までお送り下さい

一、締切日 一月二十日までにお申し込み下さい

＊ お問い合わせ 箱根神社社務所 電話 〇四六〇(八三)七二二三

FAX 〇四六〇(八三)六六六九

(キリッリノミ)

厄年	女性			男性		
	年齢	年	生	年齢	年	生
前厄	18歳	平成	14年生	24歳	平成	08年生
本厄	19歳	平成	13年生	25歳	平成	07年生
後厄	20歳	平成	12年生	26歳	平成	06年生
前厄	32歳	昭和	63年生	41歳	昭和	54年生
本厄	33歳	昭和	62年生	42歳	昭和	53年生
後厄	34歳	昭和	61年生	43歳	昭和	52年生
前厄	36歳	昭和	59年生	60歳	昭和	35年生
本厄	37歳	昭和	58年生	61歳	昭和	34年生
後厄	38歳	昭和	57年生	62歳	昭和	33年生
還暦	61歳	昭和	34年生			
古希	70歳	昭和	25年生	70歳	昭和	25年生

節分祭追儺式 日程

二月三日(日)

十九時三十分 節分祭奉祝
冬景色花火大会
(芦ノ湖上 元箱根湾)

二月三日(日)

十時十五分 受付開始(ホテルむさしや)

十一時 行列参進(第一鳥居、御本殿)

十二時三十分 節分祭(御本殿)

十二時 追儺式(神楽殿) 豆まき

十三時 湖上鬼追

… 芦ノ湖上を水上スキーで逃げ廻る鬼に豆まき

十三時三十分 直会(ホテルむさしや)

…

【箱根神社境内での催し】
わかさぎ祭り 十一時

＊揚げたてのわかさぎフライ無料進呈(絵馬殿前) 福授券引換 十二時三十分～十四時

＊追儺式の豆まきで豆と一緒にまかれる福授券と引換えで福春景品を社務所でお渡しします

【受付場所のご案内】
ホテルむさしやさん

元箱根信号
元箱根
元箱根元地
国道1号線

箱根神社 節分祭 御年役(年男年女) 申込書	初穂料	金	万円也						
ふりがな		明治	大正	昭和	平成				
で氏名	生年月日	年	月	日					
会社名		(歳)					
ふりがな									
ご住所									
連絡先電話番号	崇敬者番号=								
備考	▲案内封筒・宛名ラベルの右上の番号をご記入願います。								
	受付日	受付番号	例	集	郵	持	振	未	
	A	B							

○印で、2月3日当日の
ご予約をお知らせ下さい

「不参列」につき 郵送を希望します	
節分祭に「参列」します	打ち豆船には「乗船」します (船で豆まきを行います)
打ち豆船には「乗船」しません (神社の豆まきで終了します)	直会に「出席」します (船の豆まきで終了します)
直会に「欠席」します (船の豆まきで終了します)	直会に「出席」します (場所はムサシヤさんです)